



2021年2月12日

各 位

会 社 名 株式会社サンワカンパニー
代表者名 代表取締役社長 山根 太郎
(コード：3187、東証マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 津崎 宏一
(TEL. 06-6359-6721)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2021年9月期第1四半期会計期間において、下記のとおり特別損失を計上することとし、また2020年11月13日に公表しました2021年9月期の通期業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が運営する東京ショールーム（東京都港区）について、2021年3月に不動産賃貸借契約が満了を迎える事を機に、現施設からの退去並びに新たな施設への移転方針を決定しておりましたが、この不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報が入手されたことに伴い、見積りの変更を行いました。この見積りの変更に伴って計上した有形固定資産について減損損失として73百万円を計上するものです。

なお、新たな施設への移転により、当社のブランドイメージは維持しつつ、中期的に賃借料の削減による収益性の改善を見込んでおります。

新ショールームの営業開始は2021年5月中旬を予定しております。移転先等の詳細については、2021年2月8日付のプレスリリースをご覧ください。

2. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年9月期通期業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,073	百万円 100	百万円 95	百万円 60	円 銭 3.44
今回修正予想(B)	11,073	100	95	5	0.31
増減額(B-A)	—	—	—	△54	
増減率	—	—	—	△91.1%	
(参考) 前期実績 (2020年9月期)	10,463	49	57	△168	△9.68

(2) 修正の理由

当第1四半期会計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響は比較的軽微と捉えており、通期の売上高、営業利益及び経常利益については前回発表予想の水準を概ね維持する見通しですが、当期純利益については、上記の特別損失の計上により、前回発表予想を下回る見込みです。

(注) 上記の通期業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上